

■ベトナム：丸紅、火力発電所建設を EVN から受注

総合商社の丸紅は、2010年6月1日付でベトナム国営電力グループ（EVN）とギソン1石炭火力（出力60万kW）の建設請負契約を締結したと発表した。同発電所は、中部のタインホア省に位置し、2014年3月の竣工を予定している。受注内容は、フル・ターンキー方式と呼ばれる土木工事から機器納入・据付工事まで全工程を一括して請け負うもので、受注額は約900億円で、日本政府のODA（円借款）が活用される。丸紅によると、ベトナムにおける火力発電所建設受注実績は本件で10件目となり、累計設備容量は340万kW超になるとしている。なお同社は、今後、BOT方式で国際入札が行われる予定のギソン2発電所（出力120万kW）の受注も目指すとしている。